

## 「2015年度第二期北西太平洋鯨類捕獲調査(秋季沿岸域調査)」の実施について

「第二期北西太平洋鯨類捕獲調査計画」に基づき、北海道釧路市釧路沖で鯨類捕獲調査が実施されます。

### 1. 調査の目的及び概要

本調査は、鯨類の摂餌生態をより詳細に解明し、海洋生態系の総合的管理に貢献するため、毎年、春と秋に実施されているものです。

例年、春は宮城県石巻市鮎川沖、秋は北海道釧路沖でミンククジラの捕獲調査を実施しており、胃内容物の餌生物種の同定、内容物量の測定、生物学的情報の収集等を行っています。

本調査は、国際捕鯨取締条約第8条に基づき、農林水産大臣の許可を受けて実施されるものです。

### 2. 調査実施主体

一般社団法人 地域捕鯨推進協会

調査総括 加藤 秀弘(東京海洋大学 教授)

調査団長 木白 俊哉(独立行政法人 水産総合研究センター国際水産資源研究所)

### 3. 調査期間

平成27年9月5日(土曜日)から10月下旬まで(捕獲上限頭数に達し次第終了)

なお、捕獲調査に先行し、9月2日(水曜日)から非致死性の調査の実行可能性の検証のため、バイオプシー・サンプル(注)採集等を実施。

(注)生体組織標本(具体的には鯨類の皮膚の小片)

### 4. 調査海域

北海道釧路市釧路港を中心とした半径50マイル以内の海域

### 5. 調査船

標本採集船：4隻

### 6. 捕獲対象種及び捕獲上限頭数

ミンククジラ51頭

#### — お問い合わせ先 —

資源管理部国際課

担当者：捕鯨班 佐々木、成澤

代表：03-3502-8111 (内線6762)

ダイヤルイン：03-3502-2443

FAX：03-3504-2649

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話：03-3502-8111（代表）

## 水産庁